



第2364回 例会 第8回例会(8月28日) 創立記念例会	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●点鐘 島崎政敏会長</li> <li>●ロータリーソング斉唱</li> <li>●来訪者紹介</li> <li>●会長の時間 島崎政敏会長</li> <li>●幹事報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●児童図書贈呈式</li> <li>●本日の卓話</li> <li>●謝辞</li> <li>●出席奨励・スマイル委員会</li> <li>●点鐘 島崎政敏会長</li> </ul>

**点 鐘**

**ロータリーソング斉唱**

**来 訪 者 紹 介**

- 行田市教育長 中村猛 様
- 行田市立図書館元館長 安部節子 様
- 行田市立図書館館長 石川隆美 様
- 行田ロータリークラブ名誉会員 渡辺栄一 様

**会 長 の 時 間**



皆さん こんにちは。

今年度は小菅委員長の発案で これ迄継続事業として行っていますR文庫への図書の寄贈に RI の補助金の制度も活用しようということで、その為に市の移動図書館に寄贈しようということになりました。

そこで今や重要な事業となりましたロータリー文庫への図書贈呈式を今年度は創立記念例会で行うことと致しまして、この例会場に教育長様、図書館長様にお出まし頂いた訳です。

R文庫の発足から 11 年、クラブでは約半数のメンバーが交替しております。

卓話ではこの事業のスタートに大変なご尽力をなされた 渡辺栄一名誉会員をお招きし、ロータリー文庫の意義やスタート時の考え方について 改めて現在のメンバーにお話しを賜ろうという企画でございます。

渡辺様そして安部様には限られた時間で誠に恐縮ですがお話しの方をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

さて、今日は創立記念例会ですが 今月は日本があの大戦で無条件降伏をした終戦の月でもあります。

クラブは創立以来 48 年となった訳ですが、チャーターメンバーの方には戦争から帰還された方も多い訳で、どうしてもそんな話をしなきゃと思っていました。

今年はインパール作戦という何であんなひどい戦いをやっちゃったんだろうと言われている大規模な作戦から丁度 70 年だそうで、何かと話題にもなっています。

うちの親父は海軍でしたけど ロータリー仲間では横田康介君のお父さん、横田信三さんのことは本当に尊敬していたようで、「十万石の横田さんは本当に凄い人だ、なにしろあのインパール作戦の生き残りなんだからそれだけでも普通の人じゃない」てなことを何度も言っていた事を思い出しまして、早速横田君に電話しました。インパール作戦のことは耳にタコが出来くらい聞かされたそうです。そしてこれ読んでみたらって持

って来てくれたのがご本人の手記とこの本です。

両方読んでみました。本の方は機関銃部隊の指揮班にいた 高野喜代治さんという人が書いた本です。将校ではない古参兵が見た戦場の様相が本当に詳細に書かれています。

読んでみるとある程度聞いていた通りではあるんですが、日本人にはいわゆる兵站・補給・補充の体制をしっかりと構築した上で作戦を遂行するという考え方が本当に無いんだなあとつくづく感じます。

なにしろ敵のイギリス軍は自動車と航空機で弾薬も食料もどんどん運んでくる。間違えて日本軍の陣地に物資が投下されると ブランデーやらチョコレート、パンにバターにコンビーフ、世の中にこんな旨いものがあるのかって皆大喜びしたんだそうです。

一方、攻めていった我が方は輸送はもっぱら牛と馬、大砲は一日 3 発しか打っちゃいけないという命令が出ていて、食料と言えば焼き米と岩塩、これじゃあまるで戦国時代です。しかもそんな食料でさえ十分な配給がなくなつてみんな替えの靴下のなかに米を隠し持っている。牟田口中将という人がこの作戦の発案者兼最高責任者のようなのですが、何万という将兵を送り込むのに作戦会議で輸送力の不足を指摘する参謀がいると、その人物は解任しちゃう、しまいには食料は敵の倉庫から奪えばいいなんてムチャなこと言っていたようです。

実際に戦闘に参加した兵士の実感としちゃあ敵の火力はこちらの 1000 倍あったと書いています。激戦地となったコヒマって町のあたりの攻防ではこちらが 1 発撃つと 1000 発もお返し弾が飛んでくる、英軍はマレー半島 とビルマでも負けてますからよく反省してその後 2 年かけて戦力も整備し、今度こそってなものでファイト満々充分に準備している、これじゃあ勝てる訳がないって事くらい誰でもわかります。帝国陸軍で一体なんだったんだって思う訳ですが 海軍だって似たようなものです。ミッドウェーで負けてからは勝ったのは一度だけくらいであとは負け戦ばかり。

でもこれって今の時代のロータリークラブにも言えるかなって気がします。今の行田RCの組織、自分で作っておいて言うのもなんですが、タテヨコの連携もない委員会を数多くやたらと作って あれもやりますこれもやりますと目一杯手を拵げている状態、一見立派なように見えるかもしれませんが、奥行きってものが無い。60 人足らずのメンバーで 18 も委員会がある、あきらかに多過ぎると思うのも常識かと思いますが、でも私もそれをうまく修正出来ませんでした。

例えばロータリー文庫委員会、これをもしもアメリカ軍やイギ

リス軍が考えたらどうでしょう？ 委員会の中にいくつかのチームを作るかもしれません。日本で例えるなら 古い町の老舗の商店のような店先の奥には工房もあり蔵もあるような そんな懐の深い体制を作って事を進めていくんじゃないでしょうか。

是非次年度以降のクラブの組織づくりでは前線と後方支援という考え方も取り入れたものにして頂ければ 先の大戦の失敗の教訓を現代の我々も少しは活かせるのかなと思っております。

今日の話はこれでおしまいにさせていただきます。

## 幹事報告



### 碓井勝也 幹事

<1> 交換留学生小山よしみさんが台湾に向け出発

昨日 8 月 27 日、交換留学生小山よしみさんが台湾に向け出発されました。これから 1 年間、頑張ってきて頂きたいと思っております。

なお来日されているアリスさんは、次週 9 月 4 日の例会にごあいさつに見えます。

<2> ポール・ハリス・フェローにご寄付

小川雅以会員から創立記念日を期して、ポール・ハリス・フェローにご寄付していただけると申し出がありました。

財団米山の湯本委員長が本日ご欠席のため、私からご報告いたします。

なお今年度会長幹事も 同様に寄付申し込みいたします。

<3> まちにぎワークショップに参加いたしました

8 月 23 日 島崎会長と行田みらい委員会、委員長とで、行田市役所主催まちにぎワークショップに参加いたしました。5 回開催されるうちの第 2 回目でしたが、委員会活動に結びつけ

ていきたいと思ひます。

<4> 渡辺久記会員が地区研修リーダーセミナーに参加  
渡辺久記会員が、地区研修リーダーセミナーに勉強に行つて  
まいりました。本年度のガバナー公式訪問例会で採用された  
会議方式RLIのセミナーです。

※地区研修等に出席された方は ご紹介しますので幹事ま  
でご連絡いただければと思ひます。

## 児童図書贈呈式

### ロータリー文庫への児童図書贈呈



島崎会長、中村教育長

## 本日の卓話

### 行田ロータリークラブ名誉会員 渡辺栄一様



ロータリー文庫の意義やスタート時の考え方について、お話し  
いただきました。

### 行田市立図書館元館長 安部節子様



ロータリー文庫スタート時について、図書館の利用状況、RC  
文庫の利用状況についてお話しいただきました

### 行田市立図書館館長 石川隆美様



現在の図書館利用、児童文庫の利用状況についてご説明  
いただきました

## 謝 辞



島崎政敏 会長



## 出席状況報告



倉持好二郎 出席奨励・スマイル委員長

T	正会員数	57名
A	85年規定承認者	19名
A	理事会欠席承認者	
P	本日の出席者	44名
B	各承認者の例会出席者	11名
MU	本日のメーキャップ者	
本日の出席率		89.8%

## ニコニコ報告

渡辺栄一 行田 RC 名誉会員	安部共、本日はお世話になります。
小山会員 1	孫の宜洋から台湾で盛大なお出迎えのメールが届きました。富田委員長他のお見送り、心より感謝申し上げます。
小山会員 2	中村教育長様、石川図書館長様、渡辺名誉会員、安部プロバスケットクラブ事務局長様、ようこそお出で下さいました。心より歓迎申し上げます。
大谷会員	誕生日プレゼント、ありがとうございます。美味しく頂きました。

※本日のニコニコは、8,000 円でした。ありがとうございました。

## 点 鐘